

会 議 記 録		記録者	沖田
会 議 名	三谷タウンミーティング		
期 日	令和5年8月2日(水) 午後7時30分～午後9時15分		
場 所	三谷多目的集会センター		
出席者	校区民	34人(うち女性4人)	
	市幹部	市長、教育長、圓山技監、羽瀨部長、細田部長、小井塚部長	
	特区政策課	安達課長、圓山主査	
	担当チーム(市)	日下部課長、沖田課長、政次主査	
1	開会	進行：安達課長 19:30～	
2	地域代表あいさつ	三谷校区自治協議会 会長 小倉清和(三谷区長)	
3	市長あいさつ	市長 19:35～	
	市政運営の基本方針	市長 19:46～	
4	部局別経営計画	教育部	教育長 20:15～
		まち整備部	圓山技監
		経営企画部	羽瀨部長
		産業環境部	細田部長
		こども・夢・えがお部	小井塚部長
5	地域課題に関する意見交換	20:30～	
		12月から地区の民生委員を担当している。先日配布された議会だよりの一般質問の欄の深沢議員の就学援助費の質問で「経済的な理由での学用品費や給食費などの援助制度がある。保護者の申請で民生委員の意見を義務付け、民生委員から学校に提出することになっている。躊躇なく利用できる配慮が必要で、保護者に懸念を与えている。やめるべきでないか。民生委員の仕事ではない」の質問に対し、市長からの答弁では、「議員と同じ考えである。書式は教育委員会で改めさせる」と記載がある。現時点、民生委員の定例会において説明もなく、どのような状態なのか説明してほしい。	
	市長	民生委員の皆様におかれましては、市民が安心して住むことができるようご尽力いただいていることを深く感謝します。深沢議員からの質問は家庭の状況等について申請書に民生委員の意見を付す必要があり、従来のやってきた方法で、多分今も基本残っており、改めてというところまでなっていない。(一般質問の質問に対し)私も深沢議員と同じ意見ですと申し上げた理由は、多くの民生委員がおられるが、全ての民生委員が趣旨に則って、活動していただいていることは理解	

しているが、私の耳に入っていることがある。間間、個人情報で民生委員から何気なしに一般にでしてしまう事例が耳にいくらか入ってきている。そういうことがあるので、民生委員の中でしっかり、その辺のルール、モラルを固持していただけると、それはそれで良いことである。多くの民生委員がおられて必ずしも全てがそうになっていないことが見受けられることの懸念があったので、もう一度しっかり実態調査をして、必要がないなら必要なしでよい。支援を要する家庭かどうかは民生委員のお手を煩わせることなく、行政的に確認ができることがあるのではないかとの思いにより、議員のお考えに私も同じ考えであるというお話をさせていただいた。その噂は、私にいくらか耳に入っている。家庭のことが誰からは知らないが出てしまっていることがあるので、もう一度、教育委員会も含めて考え直していくと思っているので、そういう答弁をさせていただいた。

南但スポーツセンターは50年程前に球場とテニスコートが出来た。私はテニスを20年間しており、年間100回、これまで延2,000回位、当施設を利用している。環境は素晴らしいが、トイレがテニスコート側も球場側も和式である。最近ほとんどが洋式であり、子どもとっても、大人とっても不便である。トイレの洋式化の改修工事はすぐできる工事なので、テニスコート側は男女1つずつ、球場側も男女1つずつ早めに改修していただきたい。

市長 南但広域行政事務組合、朝来市と養父市で一部事務組合をつくっており、共通する事務で、1つの市や町でやるより複数の自治体が一緒になってやる方がより効率的であり良いサービスが低廉なコストでできることが見込まれるため一部事務組合を作っている。南但行政事務組合は、スポーツセンター、電算の共同事務、ごみの収集・処理、消防、休日診療所を行っている。おっしゃるとおり整備してから50年程経過している。今年度から大規模改修にかかっていく。今年度は野球場を改修する。今後5～6年かけて全体を計画的に改修していく。トイレは必要なことだと思う。持ち帰って大規模改修の中でできないか検討させていただきたい。

大規模改修の中ではなく、今、行っていただきたい。費用はそんなにも掛からない。女性の方は特に不便である。

市長 ここで分かりましたとは言えない。予算も必要であり、両市で行う組合の事業であるため、お伝えし、なるべく早く実施していく。

森にチョウジャガナル（小字）というところがあるが、橋の上流側の右岸の護岸が樹の根により20mほど浮いた状態となっている。その下流の河川公園も同じようになっている。見てもらえたらと思っている。

圓山技監 現場確認は早速にさせていただく。

三谷に熊野があり、鶏舎、牧草地があり、反対側には今現在使用されていない土地があるが、その管理は市か？

市長

農地開発して、その農地は譲り受けた方がいると思うが、開発した農地を我々は活用しなければならないが、現に耕作されていない土地については、農政上の大きな問題であるので、調べて対応させていただく。

■■■■■

(その現在使用されていない土地に)どこから持ってきているかは知らないが、40～50 t単位の汚物を撒いて、トラクターで鋤いている。傾斜のある場所なので道に流れているものを見ると綺麗なものではない、多分汚物であると思う。産業廃棄物の処理場となっているのではないか。生活用水として熊野からの伏流水として使用している市民がおり、不安となっている。

市長

明確に確認しているものではないが、多分こうではないかということでお話させていただく。上山高原でナカバヤシがニンニクを作付しているがそこではないか。

■■■■■

その場所ではない。養父町側である。農作物が作ってあるなら理解できるが作付がされていない。

市長

確認するが、汚物ではなく液肥ではないか。トーヨーエネルギーファームがバイオマス発電を行っており、(その工程から)液肥ができ、低廉な価格で農地に還元している。液肥を散布して、耕作していないなら問題があるので確認をさせていただく。

■■■■■

本日でタウンミーティングが最後の会場となるが、これまでの会場でこういった良い質問があったよという案件があれば、教えていただきたい。要するにタウンミーティングが役に立った、何のためにタウンミーティングを行っているのかを確認したい。

市長

今整理したものを持っていないので申し上げられないが、良い意見が出た出ないも大切なことであるが、確かに良い意見も出ていたと思うが、それらは市政運営の施策として形成する部分と今行っている施策を修正するなどいろいろお声があった。意見がでていない地区もあったかもしれないが、出ていないから無意味であったとは私を思っていない。これは対話集会であるから、意見を聞くだけでなく、市の市政の今後の進め方や考え方を皆様に理解していただくことが非常に大切である。意見があったから意義ある、意見が無かったから意義が無いとは思っていない。今年度はタウンミーティングのあり方を見直していきたいと思っており、ワークショップでテーマを深く議論していただき、そこで意見を伺うなど行っていく。それから区長会にも申し上げているが、例えば区、集落でこのような場を持ちたいということであれば市長の出前タウンミーティングを行っているので、依頼してほしい。

■■■■■

本日、デジタルクーポン券を郵送で受け取った。私の記憶では5回目であり5千円のクーポン券を人口2万2千人に配付となると高額となる。その理由が景気低迷、回復のためであるとするなら、今後も長期、景気低迷なると思われ、今後も当分の間、配布されると思っているが、その高額な配布が市財政を圧迫していないか心配である。

市長

これからも続けていきたいと思っているが、本市も懐が豊かではないため、できるだけ他のところを削ってでも、必要があれば行ってきたい。特にコロナをきっかけで景気が低迷したなど国が10万円を給付するなどしたが、本市も市民の皆さまの生活の足しにさせていただければと思って実施した。(この事業は)国の交付金で国から100%もらえ、その財源を活用して行っているため、今のところ財政上の影響はない。特に今は、ウクライナの関係で食材、燃料が値上がりしており生活支援ということで一人5,000円を給付した。以前は500円10枚綴りなど券で行っていたが、デジタル社会が進んでおり少しでも皆様にデジタルに馴染んでいただくためデジタルクーポンを配布した。今後はこのカードに色々なポイントの付与など行っていくので、捨てずに大切に持っていてほしい。特にお盆と年末は何かと各家庭で入用ですのでこのタイミングで、そして皆様は何かと使い勝手が悪いと仰っているが養父市のお金ですので、養父市の事業者で使っていただき、地域の中で循環できるようにしていく。今後はどうなんだろうということであるが、どこまで続けられるか分からない。国が交付金をしっかり交付してくれたらよいが、市独自では難しい。できるだけ続けていきたいと考えている。

小井塚部長

学童とほっとステーションとは関係があるのでしょうか。

ほっとステーションは、昨今、国もそうであるが市も、学校に行きにくい、あるいは馴染めないなど様々悩みを抱える子どもがいる。市でそういった子どもが少しでも学校生活に準じた形で学習なり活動を行っていただき、社会に繋がっていくことを目的に運営をスタートした。対象は小中学生を対象としている。(一方、)学童クラブは、家庭で両親が仕事などで保育ができない小学生を対象としており、各小学校区で1箇所設置しているので、その小学校区のこどもが通い、保護者が迎えに来られるまで預かっている。

羽瀨部長

オンライン申請でこういった形ものが申請できるようになったのか。マイナンバーを使って出来るもの、使わずにできるものがある。例えば、(マイナンバーを使ってできるもので)介護保険の居宅サービスの計画策定の依頼の届出や児童手当の関係などそういったものが、今、できるようになっている。それ以外にマイナンバーカードを使わずに例えば高校生の通学補助金交付申請とか業務が沢山あり、1つ1つこれが出来るなどといった資料を今手元に持っていないが、もし必要ならば問い合わせただけで、こういったことができるなどのこと(お伝えし)、ホームページでも周知しておりますし、分からないければデジタルファースト課があるのでお問合せいただきたい。

ホームページも時々見ているが、あまり状況が分からない。いろんな申請があると思われるが、ホームページを見ても(掲載)場所が分からない、それからフォーマットがあるので、インターネットで養父市のホームページからダウンロードができ、記入したうえで、送信して手続きが完了するといった形をやっただけだと非常にありが

羽渕部長

たい。というのも平日に市の方に出向くのも難しいので、そういったことが仕事以外の時間にできるという風になれば非常にありがたい。印鑑証明が必要で、コンビニにて発行しようとするが全然繋がらず、仕方なく家族に（市役所に）取りに行ってもらった。数少ないマイナンバーを使う機会だったが、非常に残念だった。

コンビニでは深夜ではなく普通の時間だったのですか。

土曜日の昼間でした。全国的に繋がりにくかったみたいで、5分程待っていたが繋がらなかった。店員にも伝えたが、「いつもそういう状態。最近はずっとそう。」とのことだった。

羽渕部長

私は、先日、コンビニで印鑑証明をとったが、その時は特に支障が無かった。普段、市役所の窓口に来るよりは手数料も半額となっており、マイナンバーを使って利便性を感じていただけるような仕組みを作っている。

使いたかったが使えない状態だった。回線が混んでトラブルがあったため使えなかった。

市長

原因を調べて、お店にいつ頃のことなのか聞いてみる。養父市のコンビニ交付の仕組みは、今話題となっている過ちのあるメーカーのものではないので基本的にはそれは無いものと考えている。

羽渕部長

家に居ながら、市役所に来なくても手続きができるということを目指して、今、いろんな業務がオンラインにより手続きが出来るようにしている。

細田部長

産業環境部の部局別経営計画書に有機 JAS 認証農場が書いてあるが、私は自然環境型農業に取り組んでいる。有機 JAS 認証農場に取得するのは何が必要か

有機 JAS の認証を受けるには、認証の専門の検査員がおり、その圃場に作付メインであるとか、どのようなものを肥料に使っているか、周辺の環境があるいは周りから飛んでこないかという審査を受けて、

（審査に要する）経費も一定程度かかるが、認証取得のための補助も行っている。有機 JAS 認証が得られた作物であれば付加価値も上がるので、是非、ご利用されるのであれば、ご連絡いただければ対応させていただきます。

細田部長

無農薬を何年かしないとダメなのか

最低3年間くらいはあったかと思われる。

また問合せさせていただきます。

閉会

あいさつ 米田教育長 21:15